

平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年8月10日

上場会社名 内外テック株式会社 上場取引所 大  
 コード番号 3374 URL http://www.naigaitec.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 権田 浩一  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 米澤 秀記 TEL 03-5433-1123  
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	3,094	△31.8	△62	—	△77	—	△79	—
24年3月期第1四半期	4,538	13.1	76	14.7	75	32.6	71	150.6

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 △88百万円 (—%) 24年3月期第1四半期 72百万円 (95.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	△16.30	—
24年3月期第1四半期	14.71	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	10,307	1,338	13.0
24年3月期	10,714	1,451	13.5

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 1,338百万円 24年3月期 1,451百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	0.00	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,250	△16.8	4	△97.4	△14	—	△20	—	△4.11
通期	15,630	△3.5	161	△26.2	125	△26.7	113	154.1	23.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

25年3月期1Q	5,072,000株	24年3月期	5,072,000株
25年3月期1Q	207,616株	24年3月期	206,676株
25年3月期1Q	4,864,642株	24年3月期1Q	4,865,424株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料]2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) セグメント情報等 .....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、一部において復興需要とエコカー補助金の政策効果があったものの、長引く欧州の財政不安、米国景気の停滞や円高から先行きの不透明感を払拭できない状況で推移いたしました。

当社グループの主な取引先である半導体業界や半導体製造装置業界におきましては、スマートフォンやタブレット端末の需要拡大が続いているものの、パソコンや民生機器の低迷から半導体メーカーの半導体製造装置に対する設備投資が全体として控えられたため、半導体製造装置メーカーの受注は回復に至りませんでした。また、FPD(フラットパネルディスプレイ)製造装置業界におきましては、液晶メーカーが液晶テレビ需要の急激な減少と景気低迷の先行き警戒感から大型パネル関連の投資計画の延期や廃止を行ったことや中小パネルにおいても投資計画に慎重な動きを見せたことにより、FPD製造装置メーカーの受注は引き続き低迷いたしました。

このような経営環境のなかで、当社グループは、製販一体の総合力の強化と、営業力の強化により受注獲得に努めるとともに、アジアを中心とした「ものづくり」に積極的に対応するため、昨年中国海外子会社の設立に続き、本年4月に韓国に「内外テック韓国株式会社」を設立し、販路の拡大を進めました。また、固定費の削減等により事業構造の改善に努めました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、主要取引先であります半導体製造装置メーカーからの受注が大きく減少したことから30億94百万円(前年同期比31.8%減)となりました。損益面では、売上減少から営業損失62百万円(前年同期営業利益76百万円)、経常損失77百万円(前年同期経常利益75百万円)、四半期純損失79百万円(前年同期四半期純利益71百万円)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ①販売事業

半導体・FPD製造装置等の各種コンポーネツ(部品)及び同装置の販売事業におきましては、半導体メーカーの投資抑制により、半導体製造装置メーカー等からの受注が減少したことから、売上高28億92百万円(前年同期比32.4%減)となりました。損益面では、売上減少から営業損失48百万円(前年同期営業利益68百万円)となりました。

#### ②受託製造事業

半導体・FPD製造装置等の組立及び保守メンテナンス等の受託製造事業におきましても、半導体製造装置メーカー等からの受注が減少したことから、売上高3億25百万円(前年同期比39.1%減)となりました。損益面では、売上減少から営業損失21百万円(前年同期営業損失1百万円)となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当社グループの当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ4億6百万円減少し、103億7百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金が4億28百万円及び商品及び製品が51百万円増加、受取手形及び売掛金が8億83百万円減少したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ2億94百万円減少し、89億68百万円となりました。この主な要因は、支払手形及び買掛金が3億44百万円及び1年内返済予定の長期借入金が53百万円減少、長期借入金が1億27百万円増加したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ1億12百万円減少し、13億38百万円となりました。この主な要因は、利益剰余金が1億3百万円減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ13.5%から13.0%となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

第1四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、平成24年5月14日に公表いたしました予想と変更はございません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、当第1四半期連結会計期間において、内外テック韓国株式会社を新たに設立したため、連結の範囲に含めております。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

この変更による四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,872,087	4,300,852
受取手形及び売掛金	3,886,966	3,003,830
商品及び製品	526,908	577,930
仕掛品	17,937	33,045
原材料及び貯蔵品	25,865	28,926
その他	184,186	108,817
貸倒引当金	△5,741	△4,525
流動資産合計	8,508,210	8,048,877
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,011,805	1,011,805
その他(純額)	339,420	362,223
有形固定資産合計	1,351,226	1,374,029
無形固定資産	27,879	27,224
投資その他の資産		
その他	835,534	865,788
貸倒引当金	△8,752	△8,770
投資その他の資産合計	826,781	857,018
固定資産合計	2,205,887	2,258,271
資産合計	10,714,097	10,307,149
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,315,766	3,971,745
1年内返済予定の長期借入金	1,019,366	965,697
未払法人税等	9,600	2,618
賞与引当金	58,000	33,500
その他	437,222	458,681
流動負債合計	5,839,956	5,432,242
固定負債		
社債	495,000	495,000
長期借入金	2,231,795	2,359,247
退職給付引当金	558,983	547,787
長期未払金	94,708	94,708
資産除去債務	11,959	12,006
その他	30,063	27,353
固定負債合計	3,422,510	3,536,104
負債合計	9,262,466	8,968,347

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	389,928	389,928
資本剰余金	322,078	322,078
利益剰余金	748,549	644,922
自己株式	△28,407	△28,561
株主資本合計	1,432,148	1,328,366
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	20,469	10,255
為替換算調整勘定	△986	180
その他の包括利益累計額合計	19,483	10,435
純資産合計	1,451,631	1,338,802
負債純資産合計	10,714,097	10,307,149

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	4,538,710	3,094,936
売上原価	4,088,433	2,803,007
売上総利益	450,277	291,929
販売費及び一般管理費	373,935	354,778
営業利益又は営業損失(△)	76,341	△62,848
営業外収益		
受取利息	104	158
受取配当金	1,863	1,525
受取賃貸料	2,405	3,291
仕入割引	2,370	1,820
助成金収入	3,857	1,045
償却債権取立益	4,076	—
その他	3,083	2,152
営業外収益合計	17,761	9,994
営業外費用		
支払利息	17,235	21,411
その他	1,768	3,658
営業外費用合計	19,004	25,069
経常利益又は経常損失(△)	75,098	△77,924
特別損失		
減損損失	811	—
その他	142	—
特別損失合計	954	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	74,144	△77,924
法人税等	2,574	1,376
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	71,569	△79,300
四半期純利益又は四半期純損失(△)	71,569	△79,300

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	71,569	△79,300
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	817	△10,214
為替換算調整勘定	—	1,167
その他の包括利益合計	817	△9,047
四半期包括利益	72,387	△88,348
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	72,387	△88,348
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) セグメント情報等

## I 前第1四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年6月30日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	販売事業	受託製造事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,274,850	263,860	4,538,710	—	4,538,710
セグメント間の内部売上高 又は振替高	5,265	270,316	275,581	△275,581	—
計	4,280,115	534,176	4,814,291	△275,581	4,538,710
セグメント利益又は損失 (△)	68,993	△1,744	67,248	9,093	76,341

(注) 1. セグメント利益又は損失 (△) の調整額9,093千円は、各セグメントが負担する営業費用及び営業外収益の消去差異であります。

2. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「販売事業」セグメントにおいて、無形固定資産について、電話加入権のうち現在休止手続きを行っている回線につき今後使用が見込めないため、帳簿価額の全額を減損損失として減額しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第1四半期連結累計期間においては811千円であります。

## II 当第1四半期連結累計期間（自平成24年4月1日 至平成24年6月30日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	販売事業	受託製造事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,889,548	205,388	3,094,936	—	3,094,936
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,418	120,017	123,435	△123,435	—
計	2,892,966	325,405	3,218,372	△123,435	3,094,936
セグメント利益又は損失 (△)	△48,873	△21,229	△70,103	7,254	△62,848

(注) 1. セグメント利益又は損失 (△) の調整額7,254千円は、各セグメントが負担する営業費用及び営業外収益の消去差異であります。

2. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。